

金竜だより

令和3年 9月 30日

台東区立金竜小学校

TEL 3871-9893

ホームページ



<https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1310230>

実りの秋

副校長 田中 路子

めっきり朝晩涼しくなり、半袖では肌寒さを感じる今日この頃です。先週は、残暑を心配しましたが、10月が近くなると本来の気候に戻った感があり、とても過ごしやすくなりました。2学期は、緊急事態宣言の延長で始まり、水泳指導や4・5年生の宿泊行事などが中止となってしまいました。子供たちにとっても、とても残念なことと思いますが、気持ちを切り替え、「できることに目を向けて生活しよう」「今、できることに一生懸命取り組もう」と日々成長していく姿がとても素晴らしいです。10月・11月は、学習や運動の面で力を付けるのにとってもよい時期です。学校では、金竜スポーツフェスティバルに向けての取り組みが始まったり、読書月間が始まったりします。例年の行事と違った取り組みになることもあると思いますが、子供たち一人一人が目標をもち、実りある秋となるように、教職員が一丸となって尽力していきたいと思います。今後も様々な面で、保護者の皆様の御理解・御協力をお願いすることがあると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、台東区では9月末までの期間を「第1期 エール・ウィーク」として、子供たちの健全育成を目指してまいりました。これは、東京都の「子供輝く@TOKYO」の実施に伴い、様々な困難の中で生きる子供たちのありのままの姿を価値付けるとともに、そのよさや努力、成長を見付け、学校のすべての子供一人一人にエールを贈り、子供たちの元気や生きる意欲につなげようという取り組みです。本校でも、「教職員が小さなサインも見逃さないよう、一人一人の状況を把握する」「気付いたよさを全ての子供一人一人に直接伝える」等、心掛けてまいりました。子供が自らのよさや可能性に気づき、自己肯定感を高めることができるよう、学校でも続けて励ましてまいります。御家庭でも子供たちの頑張りに、たくさんのお声掛けをいただければ幸いです。

5年生の様子「追究する力」

5年担任

4月に学級編成が行われ、新しいクラスとしてスタートした5年生。お互いの個性を大切にすることを目標にしながら、高学年として必要とされる力を身に付けるために、学びに溢れる毎日を楽しんでいます。9月17・18日に行われる予定だった「霧ヶ峰移動教室」も、普段とは違った環境での学びや体験ができる機会として楽しみにしていただけに、中止となってしまったことは大変残念な思いでいっぱいです。

そんな中、「世界ともだちプロジェクト」として、この夏に行われた東京2020オリンピック・パラリンピックについての調べ学習に取り組んでいます。これは、東京でのオリンピック・パラリンピック開催に向けて、高学年を中心に毎年取り組んできたプロジェクトです。4年生だった昨年度は、イタリアについて個人やグループで調べ、動画配信による学習発表会を行いました。今年度は、出場国、競技、出場選手のテーマから自分で一つ選び、インターネットや書籍を使って調べてまとめています。まとめ方も、新聞、ポスター、パワーポイント（タブレットに入っているプレゼンテーション用のソフトです）の中から内容に合った方法を選びました。メダリストを多く輩出している国や画面を通して応援した好きな競技、憧れの選手など興味に合わせて真剣に調べる姿が見られました。自分が見いだした疑問や課題を追究したり解決したりする力は、

これから子供たちが生きていく社会の中できっと必要不可欠なものとなっていくでしょう。今回のプロジェクトで感じた知ることの面白さや追究して得られる達成感を、ぜひ将来にわたって様々な場面で生かして欲しいと思います。

